

Tidal Enterprise Orchestrator : タイムスタンプの比較

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[日時を比較して下さい](#)

[TEO 2.2 またはそれ以降](#)

[TEO 2.1.x またはそれ以前](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、独自のカスタム プロセス オーサリングの実行時にタイムスタンプを比較する方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Tidal Enterprise Orchestrator (TEO)
- 概要 Content authoring かプログラミング

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は TEO に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

日時を比較して下さい

TEO 2.2 またはそれ以降

呼出されるアクティビティが計算します日付および引かれた日付に奪取する日付時刻違いをあります。Content authoring でこのアクティビティを使用することを好みます。

TEO 2.1.x またはそれ以前

次の手順を実行します。

1. 実際の日付/時間変数のタイプおよびないストリングを使用して下さい。選択されたときカレンダー Type アイコンがあるのでそれが正しい変数のタイプであることを確認できます。たとえば、Process.Start 時間および Process.End 時間。
2. 設定された日付/時間を過す場合、日付/時間変数にストリングからそれを回すために解析日付アクティビティによってそれを実行して下さい。完全、別の日付/時間変数とそれを比較できます。
3. 比較にそれ入る日付/時間変数を確認することはおよびあなた >、または = 標準数値型比較演算子に、のような < 会うはずです。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)